



## 会社紹介

弊社は東京大学やマサチューセッツ工科大学（MIT）などの一流海外大学で学ぶ学生を中心に構成されており、高い技術力を活用したAIのコンサルティングからソリューションまで一気通貫した価値提供をさせていただいております。お客様のビジネスを効率化し、競争力を向上させるお手伝いをいたします。

元々ベンチャー企業でCTO（最高技術責任者）を務めていたエンジニアを含め、多数のプロジェクト開発経験が有り、博士学生や東京大学松尾研究室関係者も複数在籍しているためAIの高い専門性に加え、実際のAIの現場への導入事例に精通しています。

## 強み



### 開発力



LINEやSansan、Cookpadなどでの長期での実務インターン経験を有するメンバーや、ベンチャー企業でCTO（最高技術責任者）を経験したメンバーが在籍しており、高い技術力を有しています。

### 研究力



松尾研究所における生成AIの開発研究を行うメンバーや、米国大学院PhDコースにて生成AIを活用した機械学習の研究を行うメンバー、数学の分野で数々の査読付論文を国際学会にて発表済みのメンバーが在籍しており、高い研究力を有しています。

### 誠実さ



コンサルティング業務の実務経験があるメンバーが在籍しており、どのような課題であっても真摯にヒアリングさせていただきます。私立高校のプログラミング講師経験のあるメンバーも在籍し、真正面から向き合っ分りやすく課題解決策を模索させていただきます。

## 事業内容



### AIが実現可能な主要サービス

### 詳細

分析・要約

数値分析

言語データ解析

文章要約

大量のデータから特徴を分析, 要約

生成・対話

チャットボット作成

文章画像生成

文章編集

質問に対する資料に基づいた回答

条件に適した文章, 画像の生成

文中の誤りの検出や個人情報の黒塗り

## 導入・検証事例

# AIの導入による差別化が続々と開始

## 建設業界



### 事例検索

過去の標準/特記仕様書や議事録から知りたい事例を聞くと根拠付きで参照

### 建設法規の確認

建設法規をAIに学習させることで、業務で確認したい事項をAIに問い合わせることが可能

## 不動産業界



### 物件の価格算出

既存の成約データをAIに学習させることで、立地、階数、特徴などから適切な価格を算出

### チラシ作成

AIを活用してオンラインチラシの全自動作成  
年間数万時間の工数削減を実現した事例も

## 広告業界



### 記事編集の自動化

記事生成・校閲・タグ付け・タイトル生成機能などを自動化

### 顧客対応チャットボット

化粧品など特定の顧客層は問い合わせに「すぐに答えて欲しい」という声が強いため  
チャットボットを利用したユーザの購買率が上昇

## 教育業界



### 試験問題文の作成

AIにより条件を満たす問題文の生成を行い、問題文作成の質を向上・時間を短縮

### AIを活用した文章の添削

生徒の英作文の添削が時間的負担に  
AIにより誤字を検出、添削後に別解や利用可能な別表現を自動で提案することが可能に

## 小売業界



### 顧客・社内問い合わせ応答の自動化

労務課やカスタマーサクセスの業務がひっ迫していたため、問い合わせ対応にAIチャットボットを導入  
FAQを継続的に更新し、対応可能な質問が増加

### 接客パターン最適化

オンライン注文における行動履歴から最適な接客パターンをAIが分析し、追加注文率が上昇

## 商社業界



### 翻訳ツール

外国語の資料を日本語に訳し、同じフォーマットの資料を自動で作成

### 社内資料QAシステム

新規の案件で、過去の取引情報などを学習させたAIチャットボットに質問し、過去の情報・ノウハウを活用可能に



## 業界 **特化** 型 資料の質問応答 チャットボットの開発

### 論文に特化したQ&Aチャットボット

研究開発者からの需要に応え、論文のPDFを投稿することで要約の出力や内容についての対話ができるサービスを作成しました。**東京大学**や**MIT**などの学生にテストユーザーとして使用していただいております。

### 機能

- ★ 自動的に論文内容の**要約**を出力
- ★ 質問に対する**返答**、**対話**が可能
- ★ web UIとslack Appの両方に対応
- ★ 特に**論文に特化**しているため、一般的なチャットボットより**質の高い返答**を実現

**Arxivista** アプリ 1分前

この研究では、人間の教師とAI技術の統合に関する学生と教師の知覚について調査が行われました。結果からは、学生の方がAI技術の統合と潜在的な利点に対してより積極的な意見を持っていることが明らかになりました。しかし、学生と教師の両方が将来的にAI技術が教師を置き換えるとは強く信じていませんでした。教師は、AI技術が一般的なスキルの開発に与える潜在的なネガティブな影響について、学生よりも懸念していることがわかりました。また、教師は、学生自身の認識と比較して、学生の課題へのAI技術の検出の正確さについてより低い評価をしています。学生と教師は、オンラインのAI支援プログラムで学位を追求することに対して、同様の受け入れの度合いを示しています。

研究の結論としては、AIと教師の協力が提案されています。感情知性、教育スキル、個別のサポートなど、人間の教師の固有の特徴が強調されています。倫理的な考慮、パーソナライズドなサポート、コミュニティと市民の参加、キャリアと個人の指導、そして身体的・芸術的な教育など、人間の教師がAIに比べて優れている領域もあります。文献は、AIと教師の協力が最も効果的なアプローチであると示唆しており、お互いの弱点を補完することができます。

この研究は、教師と大学にとって目覚めの時であり、教育の重要性について再考する必要があります。この研究は、教育におけるAIの進化に応じて教育スキルを向上させる必要があるかもしれないことを示唆しています。人間の質を強調しながら、AIをサポートツールとして組み込むことで、大学は学生にとって包括的で幅広い教育体験を提供することができます。

**Test User** 2分前

なぜAIと教師の協力が最も効果的なアプローチであると示唆しているのですか

**Arxivista** アプリ < 1分前

AIと教師の協力が最も効果的なアプローチであると示唆されている理由はいくつかあります。

まず、AIは情報の処理や大量のデータの解析など、特定のタスクにおいて高い能力を持っています。一方で、教師は感情知性や教育スキル、個別のサポートなどの人間ならではの特徴を持っています。つまり、AIと教師はお互いに補完関係にあり、それぞれの強みを活かすことで教育の質を向上させることができます。

また、AIは教師の負担を軽減することもできます。教師は教育に関連する多くの管理業務に時間を費やしていますが、AIを活用することでそれらのタスクを効率的に処理することができます。これにより、教師は学生の学習ニーズに集中することができます。

さらに、AIは個別化された学習やフィードバックの提供、学生の進捗の追跡なども支援することができます。特に、言語教育の分野では、AI技術の活用により学生の主体的な学習や自己モニタリングが促進されます。

しかし、AIにはいくつかの制約もあります。例えば、AIは感情や社会的な価値観を持っておらず、教師のように人間との関係を築くことができません。また、AIは現時点では教育におけるさまざまな社会的スキルの開発には限定的です。

以上のように、AIと教師の協力により、お互いの強みを生かし教育の質を向上させることができます。

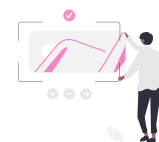
### こんなお悩みはございませんか？

- ★ 論文や商品ラインナップ、法規関連など、膨大な資料に目を通し理解するのに時間がかかる
- ★ 社内のPDF資料が複数に散らばっており、**特定の資料を探すのが大変**
- ★ 複数のPDFに跨って情報を探ることが大変
- ★ 既存サービスの**精度が低く困っている**

### 応用・今後の展望

ヒアリングを通じて、以下の特徴を有するサービスを**オーダーメイドで開発**することが可能です。

- ★ 関連資料を投稿すれば、**複数の資料を横断したQ&A**をすることが可能
- ★ 一度資料を投稿すれば、以後は資料を投稿する必要がない
- ★ **参照箇所を表示する機能**を実装可能
- ★ 社内の**セキュリティ要件**を満たしたサービスの開発検討（国指定のismapに対応可能）



## 以下のようなお悩みはありませんか？

自社アセットとAIを用いた新規事業のアイデアはあるが、実現可能性やコスト感がよくわからない

自社の生産性を向上させたいが有効なAIツールはあるのかわからない

AIの受託開発を頼みたいが信頼できるベンダーの見分けがつかない

結局AIで何ができるのかよくわからない

とりあえずAIで何かやってみたい

## どのようなご質問やご相談でも、無料で快く承ります。



### お問い合わせ

まずはtransx@transx.techまでお問い合わせください。ご相談内容を確認の上担当者から連絡させていただきます。



### ヒアリング

抱えている課題について丁寧にヒアリングをし弊社の技術により可能な解決策をお話しさせていただきます。



### ご提案

弊社から概念検証その後の導入を見据えた流れをご提案させていただきます。



### 概念検証

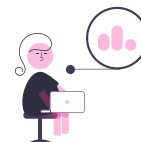
ご契約後、AIを活用したソリューションの研究開発による概念検証を進めさせていただきます。

## ぜひご相談ください！

課題のヒアリングから要件定義まで丁寧にいき、弊社の技術力を最大限に活かしたソリューションを提供させていただきます。

まずはお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先：transx@transx.tech



# TransX

株式会社 TransX ※弊社は現在登記中です。  
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-27-1 100banchビル2F

代表取締役 馬 劭昂



transx.tech